

教職員の不祥事について

1 平成23年5月26日から平成23年9月9日までの懲戒処分について

① 免職

	被処分者	処分	処分日	概要
1	中学校教員	免職	H23.7.7	平成22年11月、少女に対し、みだらな行為をしたとして、平成23年3月、「児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律」違反の容疑で逮捕された。(不起訴処分)
2	小学校教員	免職	H23.8.25	平成23年5月上旬から平成23年6月までの間、学級の児童に対し、抱きつくなどの不適切な行為を行った。

② 停職

	被処分者	処分	処分日	概要
1	小学校校長	停職 6月	H23.7.29	平成23年5月、自動二輪車を運転して帰宅しようとしたところ、酒気帯び運転で検挙され、罰金25万円の略式命令を受けたことについて、教育委員会への報告を怠った。
2	高等学校副校長	停職 6月 〔同日付〕 依願退職	H23.7.29	自身の経歴等を詐称し、保有する免許外の教科について授業を行った。

③ 減給

	被処分者	処分	処分日	概要
1	中学校教員	減給 2月	H23.6.30	平成22年12月、高校入試のための面接練習を行った際、生徒に対して、不適切な言葉がけや、背中を押すという不適切な行為を行った。
2	高等学校教員	減給 1月	H23.8.25	平成23年5月、生徒がトイレの警報をふざけて鳴らしたと思い、当該生徒の左脇腹を1回殴った。 (体罰処分歴あり)

④ 戒告

なし

2 教育委員会事務局から保護者あて文書の送付に係る不適切な取扱について

教育委員会事務局から各小学校長に対して、教育委員会事務局からの保護者あて文書「学校給食において使用した牛肉及び今後の給食について」を配付するよう通知しましたが、一部の学校において、文書の内容を一部変更した上で保護者に配付したことが判明し、このたび調査をいたしましたので報告します。

(1) 各学校での取扱状況

- ア 保護者あて文書配付校 全市立小学校 344校
- イ 内容の一部を削除または変更した学校
 - (ア) 「2 弁当持参等について」を削除 15校
 - (イ) 「2 弁当持参等について」の文言を変更 4校
 - (ウ) 「<参考>」を削除 1校

なお、その他、保護者へわかりやすく伝えるために、自校はセシウムが検出された牛肉を使用した学校に該当していない旨の記載や、学校名・校長氏名、問合せ先等を追記した学校もありましたが、いずれも実質的な変更に当たるものではありませんでした。

(2) 聞き取り調査の結果、明らかになった問題点

- ア 学校において行政文書の取扱に関する認識が十分ではなかったこと。
- イ 教育委員会事務局においても、文書取扱いについての周知が十分でなかったこと。

(3) 今後の対応

- ア 上記(1)イに該当する20校については、すでに正式な文書が学校から保護者宛に届いています。
- イ 全ての校長・副校長及び指導主事を対象に、「文書研修」を実施します。
- ウ 該当の校長に対しては、適正な対処をしてまいります。

(4) 添付資料

- ア 教育委員会事務局から小学校長あて通知文 別紙1
- イ 教育委員会事務局から保護者あて文書 別紙2

小学校長

健 康 教 育 課 長

給食で使用した牛肉及び今後の給食について

標記の件について、次のようにお知らせします。

これまで横浜市教育委員会では、次のことから市場に流通している牛肉を給食で使用してきました。

- 1 福島第一原子力発電所の事故直後、農林水産省は原発周辺県の畜産農家に対し、飼料・水・飼養場所等の飼養管理上の注意事項（事故前に収穫し屋内で保管されたものを使うこと等）を通知したこと。
- 2 計画的避難区域及び緊急時避難準備区域から牛を移動する際には、全頭の表面汚染を検査し、10万 cpm 以下の牛のみ出荷する措置をとっていたこと。
- 3 7月8日までのモニタリング検査において、暫定規制値を超える放射性物質が検出された牛肉はないこと。

しかし、7月8日、9日の東京都の検査で食品衛生法の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された牛肉が確認されました。そこで、7月11日から牛肉の使用を見合わせることとしました。

このような状況の中で8月5日には、放射性物質に汚染された稻わらを餌として与えられた可能性のある牛の肉が、すでに学校給食に使用されていたことがわかりました。

また、8月24日には、暫定規制値 (500ベクレル/kg) を超える放射性セシウム (719ベクレル/kg) が検出された牛の肉を、5月13日に16校の小学校給食（肉じゃが：児童一人あたりの牛肉使用量は約30g）で使用していた可能性があることが判明し、8月26日には、放射性セシウム (511ベクレル/kg) が検出された牛の肉を、4月28日に14校の小学校給食（ハッシュドビーフ：児童一人あたりの牛肉使用量は約40g）で使用していた可能性があることがわかりました。

つきましては、別添、教育委員会からの保護者宛手紙「学校給食において使用した牛肉について」の配付をお願いいたします。

今後、横浜市教育委員会として、次のように対応してまいります。校長先生はじめ、職員の皆様には、さまざまな面でご心配、ご迷惑をおかけしますが、ご協力ををお願いいたします。

1 学校給食への対応

(1) 牛肉使用の見合わせによる献立変更

横浜市独自の検査体制を含め、安全が確保されると判断できるまで、当面の間、牛肉の使用を見合わせます。これに伴い、9月の基準献立を変更（食材の変更）いたします。

(2) 給食食材の検査

6月16日より本市独自で行っている給食食材の検査は、青果類を中心に行ってまいりましたが、肉、魚、牛乳等、検査品目について充実を図ってまいります。

2 弁当持参等、保護者不安への対応

今回の保護者通知に、弁当・水筒等の相談について明記させていただきました。7月6日付教健第1720号の教育次長通知の通り、保護者の意向をふまえた対応をお願いいたします。

<参考>

国際放射線防護委員会 (ICRP) の考え方では、今回検出したセシウム 719ベクレル/kg の牛肉を 30g 経口摂取した（8～12歳）場合、実効線量で約 0.00026 ミリシーベルト、セシウム 511ベクレル/kg の牛肉を 40g 経口摂取した場合、実効線量で約 0.00025 ミリシーベルトであるため、一般公衆の年間許容限度の 1ミリシーベルトと比較してもはるかに低い値であり健康に影響を及ぼすことは考えられないとされています。

問合せ先

健康教育課給食係 671-3277

平成23年8月30日

横浜市立小学校
保護者の皆様

横浜市教育委員会事務局

学校給食において使用した牛肉について

保護者の皆様には、日頃より本市の教育にご理解をいただき、ありがとうございます。

これまで横浜市教育委員会では、①国や各自治体の畜産農家への飼養管理の徹底通知、②計画的避難区域・緊急時避難準備区域での全頭スクリーニング検査、③市場でのモニタリング検査などの結果を受け、市場に流通している牛肉を給食で使用してきました。

しかし、7月8日、9日の東京都の検査で、食品衛生法の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された牛肉が確認されました。そこで、7月11日から牛肉の使用を見合わせることとしました。

このような状況の中で8月5日には、放射性物質に汚染された稻わらを餌として与えられた可能性のある牛の肉が、すでに学校給食に使用されていたことがわかりました。

また、8月24日には、暫定規制値(500ベクル/kg)を超える放射性セシウム(719ベクル/kg)が検出された牛の肉を、5月13日に16校の小学校給食(肉じゃが:児童一人あたりの牛肉使用量は約30g)で使用していた可能性があることがわかり、8月26日には、放射性セシウム(511ベクル/kg)が検出された牛の肉を、4月28日に14校の小学校給食(ハッシュドビーフ:児童一人あたりの牛肉使用量は約40g)で使用していた可能性があることがわかりました。

給食食材についてはご心配をおかけしておりますが、今後、横浜市教育委員会としては、次のように対応してまいります。何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1 学校給食への対応

(1) 牛肉使用の見合わせに伴う献立変更

横浜市独自の検査体制を含め、安全が確保されると判断できるまで、当面の間、牛肉の使用を見合わせます。これに伴い、9月の基準献立を変更(食材の変更)いたします。

(2) 給食食材の検査

6月16日より本市独自で行っている給食食材の検査は、青果類を中心に行ってまいりましたが、肉、魚、牛乳等、検査品目について充実を図ってまいります。

2 弁当持参等について

弁当・水筒持参等のご希望については、各学校にご相談ください。

<参考>

国際放射線防護委員会(ICRP)の考え方では、今回検出したセシウム719ベクル/kgの牛肉を、30g経口摂取した(8~12歳)場合、実効線量で約0.00026ミリシーベルト。セシウム511ベクル/kgの牛肉を40g経口摂取した場合、実効線量で約0.00025ミリシーベルトであるため、一般公衆の年間許容限度の1ミリシーベルトと比較してもはるかに低い値であり健康に影響を及ぼすことは考えられないと言っています。

※「小学校給食食材の放射性物質関連情報について」は教育委員会ホームページをご参照ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kyu-sokutei/hoshasen.html>